

◎ 定例会『街中散策』10月5日(木) 晴れ 参加者20名+体験者1名
今回は3か月前からの予約競争を突破しつつ、「日本銀行本店」見学を中心に東京日本橋の街を散策しました。

「日本銀行本店地下金庫」・「貨幣博物館」の見学

日本銀行本店見学は、3か月前からの完全予約制となっており、しかも最大20名しか受付しない超難関な制度となっています。今回15名しか予約できませんでしたので参加者6名の方は本店見学に参加できませんでした。大変残念でしたがその代わりに日本銀行の隣の「貨幣博物館」への見学となりました。



「日本銀行」本店は明治に創建された趣のある建物で、歴史感ある建物でした。江戸時代から「金座」として活動していた場所に銀行の中の銀行として機能させ、近代日本を含め、現在も現役で経済の中心的役割を果たしております。

見学案内は1時間きっちりの弁舌軽やかな専門のお嬢さん(職員)に案内され、地下金庫の大扉や関東大震災にも耐えた耐震構造の紹介などを経て、金庫に眠る札束(模造品)1000億円や1億円の束などを手に取りながら、記念写真を撮りました。



日本橋～小伝馬町の街並み散策

昼食は日本橋のたもと「レストラン東洋」でした。昭和レトロの雰囲気そのまま残るお店でしたが安物の学食風ランチが主流でリーズナブルではありましたが、せっかく銀座のど真ん中にあるのにもう一工夫欲しいお店だと感じました。



食事前に、三越本店内の巨大な観音様を拝謁し、その後福德神社をお参りしながら、大正昭和時代からの古いお店や小さなミュージアムを廻り、小伝馬町牢屋跡を散策しました。小伝馬町の牢屋跡は期待した展示物は全く無く公園にある忠魂碑と鐘楼だけが佇んでおりました。



< 報告：箱田修一 >